

日本学校教育相談学会 第37回研究大会（京都大会）

自主シンポジウム申込み要項

令和7年3月

京都大会のテーマは、「子どもの願いをつなぎ、分かち合う学校教育相談—多職種連携・協働によるチーム学校」です。不登校やいじめ問題、虐待などは年々深刻さを増しています。そういった中、改訂生徒指導提要では生徒指導の中核に学校教育相談が位置づけられました。加えて多職種が連携・協働し、支援にあたることも欠かせなくなっています。今こそ学校教育相談にかかわる私たちのありようが問われているといえます。子どもたちが心身共に安心・安全感を膨らませ、自己実現に向かうために、学校教育相談は何か出来るのか、どのように多職種が連携・協働をするのか、その際の教職員の専門性とは何か、どのような実践が求められるのかを議論したいと思います。全国からたくさんの自主シンポジウムの企画をお待ちしております。

第37回研究大会（京都大会）実行委員長 山岡 雅博

1 自主シンポジウムについて

(1) 日時

① 令和7年8月9日（土）13:30～17:30

令和7年8月10日（日）9:30～12:30

② 企画者の裁量で120分の時間内で、企画趣旨の説明、話題提供者からの発表、指定討論者及びシンポジストによる討議、フロアからの質問、意見、指定討論者によるまとめ等を行ってください。

*発表数により時間の変更があります

(2) 内容（参考）

- ・アフターコロナにおける教育相談の在り方、現状にかかわるもの
- ・生徒指導提要の改訂と教育相談の在り方、現状にかかわるもの
- ・チーム支援、個に応じた指導・援助等、教育相談体制にかかわるもの
- ・不登校やいじめにかかわるもの
- ・生徒指導、進路指導、健康相談にかかわるもの
- ・特別支援教育にかかわるもの
- ・学習支援にかかわるもの
- ・学校・学級（ホームルーム）経営等、集団へのアプローチにかかわるもの
- ・地域や他機関とかかわるもの
- ・その他

2 企画申込み及び論文集原稿締め切り ※厳守でお願いします

申込み締切：令和7年5月9日（金）

原稿締切：令和7年6月9日（月）

*原稿の書式等についての詳細は、後日企画者にご連絡いたします。

3 企画申込み方法

本案内企画書に下記の内容を記入し、京都大会実行委員会事務局長あてにメールでお申込みください。（企画書は学会HPからダウンロードできます）

【企画書記載事項】

① 企画者氏名・連絡先等

企画者は、令和7年4月現在正会員である方に限ります。

② テーマ・キーワード（3つ以内）

③ 企画趣旨（300字程度）

④ 参加者氏名・勤務先等

企画者以外は正会員でなくてもかまいませんが、大会に引き続き参加される場合は、非会員の参加費が必要です。